

前橋学ブックレット一覧

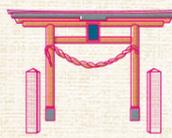
- 1号 日本製糸業の先覚速水堅曹を語る(2015年)
石井寛治/速水美智子/内海孝/手島仁
- 2号 羽鳥重郎・羽鳥又男読本
—台湾で敬愛される富士見出身の偉人—
(2015年)
手島仁/井上ティナ(台湾語訳)
- 3号 剣聖 上泉伊勢守(2015年)
宮川勉
- 4号 萩原朔太郎と室生犀星
出会い百年(2016年)
石山幸弘/萩原朔美/室生洲々子
- 5号 福祉の灯火を掲げた宮内文作と
上毛孤児院(2016年)
細谷啓介
- 6号 二宮赤城神社に伝わる式三番叟(2016年)
井野誠一
- 7号 楯取素彦と功德碑(2016年)
手島仁
- 8号 速水堅曹と前橋製糸所
—その「卓犖不羈」の生き方—(2016年)
速水美智子
- 9号 玉糸製糸の祖 小淵しち(2016年)
古屋祥子
- 10号 下馬將軍 酒井雅楽頭の菩提寺 龍海院
(2017年)
井野修二



- 11号 ふるさと前橋の刀工
—古刀期～近現代の上州刀工概観—
(2017年)
鈴木毅
- 12号 シルクサミットin前橋
—前橋・熊本・山鹿・宇都宮・豊橋—(2017年)
前橋学センター編
- 13号 老農・船津伝次平の養蚕法(2017年)
田中修
- 14号 詩のまち 前橋(2018年)
久保木宗一
- 15号 南橋地区の庶民教育と筆子塚(2018年)
南橋地区歴史文化遺産活用委員編
- 16号 上川淵地区の伝統行事と祭り(2018年)
上川淵地区歴史民俗資料館編
- 17号 富士見かるた(2018年)
富士見地区歴史文化遺産活用委員編
- 18号 下川淵カルタ(2019年)
下川淵地区歴史文化遺産活用委員編
- 19号 前橋の旧町名(2019年)
町田悟
- 20号 前橋と古利根川
—先史利根川と古代利根川—(上)(2019年)
小野久米夫
- 21号 前橋と古利根川
—中世利根川と近世利根川—(下)(2019年)
小野久米夫



煥乎堂や戸田書店など、県内の書店とインターネットで購入できます。一冊600円(税抜き)です。



ブックレットの編纂は、歴史都市まえばしを市民主体で創り上げることを目的とした活動の一つです。
前橋の誇れる先人や豊かな自然、埋もれた歴史を後世に語り継ぐブックレット。市民が前橋に対する誇りと愛着を高めるとともに、全国に向けて前橋の魅力を発信し、それらを魅力ある前橋の創造につなげることを目指します。

刊行20号記念の歴史まちづくりシンポジウム

シンポジウム会場ではブックレットの販売も行います。詳しくは本市ホームページをご覧ください。

日時=11月18日(月)18時～20時

会場=昌賢学園まえばしホール

申し込み=文化国際課(☎027-898-6992)へ



前橋の歴史語り継ぐ 前橋学ブックレット

☎ 前橋学センター ☎027-898-6994



私たちは、前橋の歴史や自分の住むまちのことをどれほど知っているでしょうか。
前橋固有の歴史文化遺産を活用し、市民や地域の力で魅力的な地域づくりを目指すことを目的に発足した歴史文化遺産活用委員会。前橋学ブックレットは、その活動の柱の一つとして平成27年に第1

号を刊行しました。執筆には研究者や専門家だけでなく市民も関わり、自らが調査・発掘した成果を発信しています。

これまで刊行したブックレットは全21冊。さまざまな視点から切り取られた前橋の歴史が、つづられ、読者の前橋への知識を深めてくれます。

前橋学ブックレットの編纂は、前橋市の発展のための文化活動の一つです。市民自らテーマを見つけ、歴史を調査。調査から得た学びや編纂の達成感が、地域のさまざまな問題の解決につながることを理想としています。これからも多くの地域から刊行され、魅力ある前橋の創造につながる活動になればと思います。

前橋学センター長 手島仁



下川淵地区で第18号の刊行を記念し行った祝賀会。約3年かけて刊行した達成感分かち合いました。